



## 日本財託 投資セミナー100回に 最近は女性と若年層が増加

東京の中古ワンルームマンション投資と管理の日本財託は1日、主催する「サラリーマンのため

の東京中古マンション投資セミナー」の開催回数が増え、通算100回目を迎えた。

このセミナーを初めて開催したのは、05年12月。第5回までは外部の専門家

東京の中古ワンルームに絞る投資方法や、管理会社選択の重要性といった点で差異があると判断。

06年8月の第6回以降は、より一層明確なセミナーにするために、重吉勉社長が毎回講師を務める。

セミナーには毎回100人を超える参加者を集め、延べ1000人以上

が受講した。

当初は、参加者の多くが高齢の男性だったが、最近では女性と若年層が増えている。

「これからもセミナーを定期的で開催することを通じて、サラリーマンが行なう身近な年金対策としての不動産投資法を広めたい」（広報室）としている。